

ボランティアだより

第36号



あけましておめでとうございます
今年もよろしくおねがいします



ふれあいクリスマス会

～ 地域歳末たすけあい募金
配分事業 ～



“ふれあいクリスマス会”が、令和元年12月19日（木）総合福祉センターにて開催されました。

この事業は、日ごろ総合福祉センターを利用されている方々や、ボランティアセンター登録のボランティアの方々が交流し、楽しく一日を過ごしていただけたらと、地域歳末たすけあい募金の配分を受けて毎年実施されており、今年も約180名の方々にご参加をいただきました。

午前中はハッピーズさんによるバンド演奏や、参加者の飛び入り参加も交えたハンドベル演奏を楽しみました。午後からは、総合福祉センター利用者の方々による「ジングルベル」などのコーラスの発表があり、

参加者の皆さんは一足早いクリスマスを楽しんでおられました。最後は、毎年恒例のお楽しみ抽選会で大いに盛り上がりクリスマス会が終了しました。

当日は、早朝より各ボランティアグループの代表の方々にお昼のお弁当を調理していただき、また、会場では受付や喫茶など様々な場面で大勢のボランティアの方々にお手伝いいただき、本当にありがとうございました。

令和2年につきましても、太子町ボランティアセンター事業へのご支援とご協力をよろしくお願い致します。

☆ボランティアセンター いつでも どこでも 誰でも

ふれあいフリーマーケットが 開催されました!



令和元年11月16日(土)太子町役場のイベント広場におきまして、太子町ボランティアセンター主催のふれあいフリーマーケットが開催されました。

このイベントは、家庭内で使わなくなった衣類や食器、おもちゃなどを持ち寄って、必要な人に使っていただくことで、家庭内で眠っている物をリサイクルすることを目的として、更には福祉・ボランティア活動の振興を目的に毎年実施されています。

当日はお天気も良く、青空の下、子どもから高齢者の方まで幅広い年齢層の方が来訪され、掘り出し物やお目当ての品物を買って求められる姿や、豚汁にフルーツ、ホットコーヒー等のブースで飲食される姿が多数見受けられました。

ご来店頂いた皆さま、ご来場頂いた皆さま、ありがとうございました。

大阪府市町村ボランティア連絡会 テーマ別研修会へ参加

令和元年9月4日(水)、大阪府市町村ボランティア連絡会主催のテーマ別研修会が開催され、太子町より4名のボランティアリーダーが参加しました。

研修会では、『ボランティアに言葉のチカラを…』～キャッチコピーでこんなにかわる事例と実践～をテーマに、日ごろの活動でイベントへの協力や魅力をどのように伝えていくのか? 広告制作会社のコピーライターの方より、人に伝わるキャッチコピーの作り方についての講義や、ワークショップを体験させていただきました。

今後、連絡会のイベントや各グループ活動の広報を行うにあたり、今回の研修内容を活かしていければと思います。



河南ブロック

ボランティア交流会へ向けた 準備をすすめています

令和元年2月19日(水)河南ブロックボランティア交流会が太子町で開催されます。

太子町ボランティアグループ連絡会では、河南ブロックの各市町村から参加されるボランティアの方々に研修いただく内容について、当日の参加者へお渡しする品物づくりについて、各グループからのお手伝いをいただきながら準備作業をすすめています。



中学生の職業体験学習



令和元年11月7日(木)～8日(金)の2日間、太子町立中学校2年生の生徒たちが社会福祉協議会へ職業体験学習に来てくれました。

職業体験では、社会福祉協議会が行っている事業についての学習、車椅子体験、配食ボランティア活動の体験、福祉センターやつばき作業所の利用者の方々との交流、また、町内各所に設置されている共同募金の募金箱回収など、2日間でたくさんの体験をしてもらいました。

今回の職業体験を通じ、短い時間でしたが、社会福祉協議会の地域福祉活動のこと、高齢者や障がい者の方々のこと、募金活動のことについて、少しでも学んでもらえたことと思います。

みんなの合い言葉☆ ～身近なことから始めよう～

ボランティア活動 紹介コーナー

災害支援ボランティア活動



令和元年10月12日に伊豆半島に上陸した台風19号が広い範囲に長時間の雨を降らせたことにより、関東甲信地方や東北地方に大きな浸水被害をもたらし、新聞やテレビで報道されたことで、全国各地から災害支援ボランティアが現地で支援に関わっておられました。

そんな中、河南ブロック社協連絡会が主導の下、被災地支援ボランティアバスが運行され、太子町からの5人を含む総勢35名の方が参加されました。支援の現場は長野県長野市穂保地区で、千曲川の堤防決壊箇所から1kmほど西にあるところでした。現地では、3班（5～10人のグループ）に分かれて、3軒のお宅の家やハウ

河南ブロック社協連絡会による 被災地支援ボランティアバスへ参加

スの泥かきを行いました。床上浸水が180cmにまで達したとのことで、土砂が30cmも堆積していました。

毎年のように起こる水害や、起こると予測されている東南海地震に備え、避難所の



の確認や物資の備蓄、家族間での避難時の安否確認の方法を確認しておくことが必要だと感じました。そして、阪神大震災以降大切だといわれている、ご近所とのつながりを普段から持つことが重要であるということを改めて実感しました。

あっちこっちのいきいきサロンを紹介します！

いきいきサロンとは？

地区福祉委員が主体となり、地域のボランティアの協力を得ながら、地域の高齢者・障がい者の方々が自宅に閉じこもりたらないように、集会所などの集まりやすい場所で生きがいつくりや健康づくりを目的に実施する仲間づくりのサロンで、現在、町内の27か所で開催されています。



永田



大道



東條



畑



上之町・宍田町・旭町



西仲町



東町



中大道

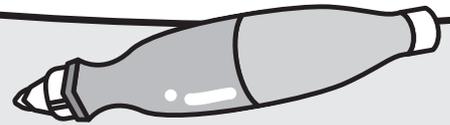


向少路



西之町・西之口

ボランティア伝言板



国土交通省
認定講習

移動・送迎サービス 運転協力者講習会

福祉有償運送運転者及びセダン等運転者「運転協力者講習会」

- ★日 時：令和2年2月5日(水)～6日(木) 2日間コース
- ★参加費用：無料（但し、町内ボランティア団体に会員登録を願います）
- ★会場：太子町まちづくり観光交流センター 1階研修室
- ★申込方法：令和2年1月24日(金)までに電話でお申込下さい。
- ★定員：15名程度（定員になり次第締め切らせていただきます）
- ★参加条件：①太子町の住民の方
②第一種普通免許証を所持し現に運転をしている方
③ボランティア活動に興味があり、活動をしたい方

〈講習内容〉

講習内容（第1日目）

- 10:00 第1章 運転者講習の目的と講習の企画
- 11:00 第2章 移動サービス概論
- 12:00 ～昼休憩～
- 13:00 第3章 移動サービスの利用者を理解する
- 14:00 第4章 接遇・介助
- 15:00 第5章 移動サービスで使用する車両
- 16:00 第6章 移動サービスに関する法律・制度を理解する
- 17:00 1日目終了（17:00～ 適性診断）

講習内容（第2日目）

- 10:00 第7章 移動サービスの運転に必要な知識と心構え
- 11:00 第8章 リスクへの備えと対応
- 12:00 ～昼休憩～
- 13:00 第9章 運転実技
- 16:30 2日目終了
- 17:00 修了式



※2日間すべての講習修了者には「修了証」を発行いたします。

【【申込み・問合せ先】 社会福祉法人 太子町社会福祉協議会
TEL:0721-98-1311 FAX:0721-98-2111

お知らせ

配食ボランティアさん募集中!!



町内の一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯の方、障がいのある方などを対象とした、昼食の配食サービスを行っており、ご協力いただけるボランティアさんを募集しています。

月～金曜日の午前11時から約1時間程度、2人1組で町内の利用者のお宅へ、社協の配食車でお弁当を届けていただきます。

週に1回程度、ご都合のいい日に活動していただけます。関心のある方は太子町社協（☎98-1311）までお問合せください。

OSAKAボランティア手帳を有償配布しています



- 太子町ボランティアセンターでは、
- 以前ボランティア登録をされていて、引き続き OSAKA
- ボランティア
- 手帳を希望される方への有
- 償配布を行っています。
- (300円/冊：
- 数に限りがあり
- りますのでお
- 早めに！)



太子町ボランティアセンターでは、みなさまの“あたたかい心”をお待ちしています。

令和2年1月1日発行
社会福祉法人 太子町社会福祉協議会

太子町ボランティアセンター

TEL 0721-98-1311・FAX 0721-98-2111
ホームページ <http://www.taishi-syakyo.net>
Facebook <http://www.facebook.com/taishi.syakyo>